

## 令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

神奈川県

行事名称	第66回文化財防火デー 江島神社消防訓練
実施期間・日時	2020年1月24日(金) 午前10時~午前10時30分
実施場所	江島神社辺津宮、奉安殿ほか (藤沢市江の島2丁目3番8号)
主催者	藤沢市消防局、江島神社

## ■実施内容

## 訓練の想定

江島神社にある神符守礼所の電気ストーブに紙類が付着したことにより出火炎上し、北からの風により、重要文化財を収容する奉安殿に延焼する恐れがあると想定。また、境内には消火器しかなく、ポンプ車については進入不可能で、約100m離れた消火栓から可搬ポンプを消防団と協力し消火活動することを想定。

## 訓練の内容

江島神社職員による火災発見、通報、初期消火(消火器)、重要物品(模擬)の搬出、参拝者の避難誘導訓練を実施。江島神社自衛消防隊、消防署、消防団による放水訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

江島神社職員 (8名): 119番通報、初期消火、重要物品の搬出  
 江の島住民 (3名): 参拝者の避難誘導  
 藤沢市消防団 (15名): 放水訓練、避難誘導、交通整理  
 藤沢市消防局 (30名): 全体統括、放水訓練、講評  
 藤沢警察署 (2名): 参拝者の交通整理  
 藤沢市生涯学習部 (3名): 訓練参加、重要物品確認

## 特に工夫した点

本年は、東京オリンピックセーリング競技会場である江の島において、多様な訓練を実施するため江島神社を選定した。また、市生涯学習部郷土歴史課職員も訓練参加し、重要物品(模擬)の搬送後損傷状況を神社側搬出者と確認して現場指揮本部へ報告、物品の受け渡しをするなど、実災害時に行う確認作業を取り入れ実施した。

## 問題点・課題

特になし。

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

## 訓練風景

